

第1号議案

令和4年度事業経過報告

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

第1 各種会議の開催と出席

項目	事業内容		
1 総会・理事会等の開催	第1回理事会	4月27日 ホテルセントヒル長崎	・令和3年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和4年度事業計画(案)、予算(案) ・任期満了に伴う役員の変更 ・永年勤続警備員等表彰(案) ・新規入会の審査
	定時総会	5月31日 ホテルセントヒル長崎	・令和3年度事業経過報告、収支決算及び監査報告 ・令和4年度事業計画(案)、予算(案) ・任期満了に伴う役員の変更 ・警備業教育関係功労者表彰等
	臨時理事会	同上	・会長及び専務理事の選定並びに副会長の指名
	第2回理事会	8月31日 長崎県勤労福祉会館	・全警協会費の一部減額 ・警備業協会創立50周年記念に伴う助成金 ・警備業協会委員会委員の選任
	第3回理事会	12月1日 長崎県勤労福祉会館	・創立50周年記念事業の記念誌の作成及び記念品の予算
	第4回理事会	令和5年3月15日 長崎県勤労福祉会館	・令和5年度定時総会の開催 ・協会職員の人事
	教育検定委員会	5月21日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ会(福岡県 清武考査員)
	教育検定委員会	6月25日 ポリテクセンター長崎	特別講習施設警備業務2級事前打合せ会(埼玉県 平山考査員)
	教育検定委員会	9月17日 ポリテクセンター長崎	特別講習交通誘導警備業務2級事前打合せ会(岡山県 齋藤考査員)
2 全警協、九警協の総会等への出席等	全警協定時総会	6月8日 東京	児玉会長
	九警協定時総会	6月22日 福岡	児玉会長・神田専務
	全国専務理事会議 全国安全衛生大会	7月6日 東京	神田専務理事
	警備の日全国大会	11月7日 東京	児玉会長
	九警協理事会	11月17日 大分	児玉会長
	九警協専務理事・事務 職員会議	2月3日 福岡	神田専務理事・岩永主任
	全国警備業殉職者慰霊 祭	2月22日 東京	児玉会長
	全国事務担当者会議	2月27日 東京	岩永主任
	全国青年部会長会議	3月6日 東京	町田部会長

第2 警備業務適正化のための各種施策の推進

項目	事業内容
1 労務管理改善等	1 労務管理や社会保険加入状況等の調査、関係資料の提供等を実施し、啓発、是正に務めた。 2 全警協が策定し改訂された「警備業における適正取引推進等に向けた自主行動計画」を提供し、自主行動計画の推進を図った。

## 第1号議案

	<p>3 全警協が策定した「警備業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(改訂版)」等関係資料を提供し、新型コロナウイルスの感染予防対策の徹底を図った。</p> <p>4 クールワークキャンペーンへの取組みによる熱中症予防対策の徹底を図った。</p>
2 業法違反行為等の排除	<p>1 警察本部生活環境課の指導を受け、会員に係る警備業法違反行為等の排除に努めた。</p> <p>2 全警協から発出された各種資料等を発出し、警備業務適正化の推進に努めた。</p>

## 第3 関係機関団体との緊密な連携

項 目	事 業 内 容
1 県警との緊密な連携	警察本部生活環境課等と緊密な連携を図り、協会業務の適正な運営について推進した。
2 関係機関団体の諸活動への参加	<p>関係機関団体が行う下記の地域安全・交通安全・暴力追放等の各種運動、会議、研修会等に参加した。</p> <p>(1) 令和4年度暴力追放「いのちを守る」長崎市民集会(長崎市民会館) 4月16日(土)</p> <p>(2) 長崎県暴力追放運動推進センター第1回理事会(ホテルセントヒル長崎) 5月26日(木)</p> <p>(3) 長崎県犯罪のない安心・安全まちづくり推進県民会議(ホテルセントヒル長崎) 6月6日(月)</p> <p>(4) ニセ電話詐欺官民合同会議(警察本部) 6月7日(火)</p> <p>(5) 長崎県建設産業団体連合会通常総会(サンプリエール) 7月19日(火)</p> <p>(6) 「テロ対策パートナーシップ長崎」令和4年度定例会(警察本部) 8月30日(火)</p> <p>(7) 「テロ対策パートナーシップ長崎」テロ対応訓練(JR新大村駅) 9月9日(金)</p> <p>(8) 暴力追放企業等安全対策懇話会第24回定例会(ホテルセントヒル長崎) 10月17日(月)</p> <p>(9) 長崎県犯罪被害者等支援講演会(ホテルセントヒル長崎) 11月23日(水)</p> <p>(10) 令和4年度防犯指導技能養成研修会(長崎県庁) 令和5年1月13日(金)</p> <p>(11) 長崎県交通安全推進県民協議会総会(サンプリエール) 2月14日(火)</p> <p>(12) 長崎県暴力追放運動推進センター第2回理事会(サンプリエール) 3月8日(水)</p>
3 協会業務の適正運営	<p>認定訓練助成事業に関する長崎県雇用労働政策課による実地検査</p> <p>令和5年2月15日(水) 令和4年度認定訓練助成事業費補助金実地検査～指摘・指導事項なし</p>

## 第4 組織体制の充実強化

項 目	事 業 内 容			
1 加盟員の新規加入の促進	【新規入会状況】			
	入会月日	会 社 名	代 表 者	所 在 地
	4月1日	エイトセキュリティ株式会社	石本 学	佐世保市黒髪町14-25
	4月1日	株式会社チームアウト長崎支店	中島 和子	長崎市城栄町8番4号香月田ビル105号
	5月1日	株式会社グロウ警備	松田 幸代	佐世保市吉井町直谷1166番地9
	7月19日	株式会社西部ガードサービス	井上 新吾	佐世保市棚方町208番地11
	7月25日	株式会社アスタ	中町 政幸	長崎市西海町1779-174
	【退会状況】			
	退会月日	会 社 名	代 表 者	所 在 地
8月10日	株式会社長崎消毒社	辻 健二	長崎市清水町5-71	
3月31日	オリエンタルビル管理株式会社	熊井 良典	長崎市五島町5-36-401	
2 表彰制度の活性化	(1) 5月31日(火)開催した令和4年度定時総会において、県警本部長と会長との連名表彰である警備業教育関係等功労者及び会長表彰の永年勤続警備員、優良警備員の各表彰を行い、その功			

## 第1号議案

	<p>労を称えた。</p> <table border="0"> <tr> <td>◎警備業教育関係等功労者</td> <td>1社</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>◎永年勤続(30年)</td> <td>2社</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>◎永年勤続(20年)</td> <td>11社</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>◎永年勤続(10年)</td> <td>12社</td> <td>38名</td> </tr> <tr> <td>◎優良警備員</td> <td>12社</td> <td>27名</td> </tr> </table> <p>(2) 全国警備業協会会長名による警備業功労者表彰を築城鉄也副会長が受賞し、6月8日(水)開催された全警協定時総会において、中山会長から表彰状が授与された。</p>	◎警備業教育関係等功労者	1社	1名	◎永年勤続(30年)	2社	2名	◎永年勤続(20年)	11社	35名	◎永年勤続(10年)	12社	38名	◎優良警備員	12社	27名												
◎警備業教育関係等功労者	1社	1名																										
◎永年勤続(30年)	2社	2名																										
◎永年勤続(20年)	11社	35名																										
◎永年勤続(10年)	12社	38名																										
◎優良警備員	12社	27名																										
3 警備員教育事業体制の充実強化	<p>県知事の認定職業訓練事業である警備員教育事業を継続して実施するため、講師体制(常勤2名、非常勤3名)の維持に努めた。</p>																											
4 特別講習等講師体制の確保	<p>「研修センターふじの」で開催される全国教育幹部研修会及び特別講習現任講師研修会への派遣、機械管理業務管理者講習講師の新規指定を行い、講師体制の充実確保に努めた。</p> <table border="0"> <tr> <td>○全国教育幹部研修会(新任講師)</td> <td>8月22日(月)～8月30日(火)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>○特別講習現任講師、講師候補者研修会</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>①交通誘導警備業務(講師候補者対象)</td> <td>4月25日(月)～4月28日(木)</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>②交通誘導警備業務(2級講師対象)</td> <td>7月3日(日)～7月6日(水)</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>③雑踏警備業務(1級講師対象)</td> <td>7月19日(火)～7月22日(金)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>④雑踏警備業務(2級講師対象)</td> <td>10月31日(月)～11月3日(木)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月10日(土)～12月13日(火)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>⑤雑踏警備業務(1級、2級講師対象)</td> <td>令和5年1月24日(火)～1月27日(金)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>⑥貴重品運搬業務(1級講師対象)</td> <td>3月6日(月)～3月9日(木)</td> <td>1名</td> </tr> </table>	○全国教育幹部研修会(新任講師)	8月22日(月)～8月30日(火)	1名	○特別講習現任講師、講師候補者研修会			①交通誘導警備業務(講師候補者対象)	4月25日(月)～4月28日(木)	2名	②交通誘導警備業務(2級講師対象)	7月3日(日)～7月6日(水)	2名	③雑踏警備業務(1級講師対象)	7月19日(火)～7月22日(金)	1名	④雑踏警備業務(2級講師対象)	10月31日(月)～11月3日(木)	1名		12月10日(土)～12月13日(火)	1名	⑤雑踏警備業務(1級、2級講師対象)	令和5年1月24日(火)～1月27日(金)	1名	⑥貴重品運搬業務(1級講師対象)	3月6日(月)～3月9日(木)	1名
○全国教育幹部研修会(新任講師)	8月22日(月)～8月30日(火)	1名																										
○特別講習現任講師、講師候補者研修会																												
①交通誘導警備業務(講師候補者対象)	4月25日(月)～4月28日(木)	2名																										
②交通誘導警備業務(2級講師対象)	7月3日(日)～7月6日(水)	2名																										
③雑踏警備業務(1級講師対象)	7月19日(火)～7月22日(金)	1名																										
④雑踏警備業務(2級講師対象)	10月31日(月)～11月3日(木)	1名																										
	12月10日(土)～12月13日(火)	1名																										
⑤雑踏警備業務(1級、2級講師対象)	令和5年1月24日(火)～1月27日(金)	1名																										
⑥貴重品運搬業務(1級講師対象)	3月6日(月)～3月9日(木)	1名																										

## 第5 事務処理等の合理化

項目	事業内容
1 OA機器等の活用	各種事務作業等においては、OA機器等を積極的に活用し、効率化を図った。
2 パソコン及びインターネットの積極的な活用	<p>1 警備員教育及び警備員指導教育責任者講習等においては、パソコン、プロジェクター、DVD等を積極的に活用し、講習効果を高めた。</p> <p>2 協会からの情報提供はホームページなどを積極的に活用し、情報を公開するとともに、その都度内容を更新した。</p>

## 第6 警備業務に関する調査研究

項目	事業内容
1 警備業関係法令の指導、調査研究	<p>警備業法については、会員に周知徹底を図るとともに、その運用について、警察本部生活環境課に適時質疑するなどして、その適正な運用について研鑽を重ねた。</p> <p>関連する関係法令の改正点についても、文書等により周知徹底を図った他、各教育活動において教養を実施した。</p>
2 基礎資料収集整備	適正な警備業務運営を図るため、警備業関係基礎資料の収集整備を図った。

# 第1号議案

## 第7 警備現場活動の適正化の推進

項 目	事 業 内 容				(人)
	種別	区分	施設	交通	
1 警備員教育事業の 推進状況	新任警備員教育	認定対象	35	30	65
		認定対象外	2(1)	11(2)	13(3)
		計	37(1)	41(2)	78(3)
	現任警備員教育	認定対象	109	240	349
		認定対象外	267	591	858
		計	376	831	1,207
	注: 新任警備員教育の( )は、1日のみ受講で外数。現任警備員教育の認定対象外は、延べ人数を計上				

## 第8 教育事業の推進

項 目	事 業 内 容			
1 警備員指導教育 責任者講習等の 実施状況	1 警備員指導教育責任者講習			
	(1) 1号講習	7月4日(月)～8日(金)、13日(水)、14日(木)		県勤労福祉会館
		新規 15名受講 14名合格 (合格率 93.3%)		
		追加 4名受講 3名合格 (合格率 75%)		
	(2) 2号講習	8月18日(木)～19日(金)、22日(月)～24日(水)		県勤労福祉会館
		新規 13名受講 9名合格 (合格率 69.2%)		
		追加 3名受講 3名合格 (合格率 100%)		
	(3) 3号講習	11月7日(月)～11月11日(金)		県勤労福祉会館
		新規 4名受講 4名合格 (合格率 100%)		
	2 機械警備業務管理者講習			
	10月25日(火)～27日(木)		県勤労福祉会館	
	4名受講 4名合格 (合格率 100%)			
3 現任指導教育責任者講習				
(1) 1号講習	11月24日(木)	42名受講	県勤労福祉会館	
(2) 2号講習	11月25日(金)	48名受講	県勤労福祉会館	
2 特別講習の実施 状況	1 交通誘導警備業務2級			
		5月21日(土)、22日(日)		ポリテクセンター長崎
		受講者(新規) 43名 合格 25名 合格率 58.1%		
		受講者(再) 9名 合格 1名 合格率 11.1%		
		・事前講習 学科～5月8日(日)、実技～5月15日(日)		
	2 施設警備業務2級			
		6月25日(土)、26日(日)		ポリテクセンター長崎
		受講者(新規) 43名 合格 35名 合格率 81.4%		
		受講者(再) 4名 合格 2名 合格率 50.0%		
		・事前講習 学科～6月12日(日)、実技～6月18日(土)		
3 交通誘導警備業務2級(2回目)				
	9月17日(土)、9月25日(日)		ポリテクセンター長崎	
	受講者(新規) 42名 合格 20名 合格率 47.6%			
	受講者(再) 13名 合格 2名 合格率 15.4%			
	・事前講習 学科～9月4日(日)、実技～9月11日(日)			

## 第1号議案

### 第9 各種研修事業の活性化

項 目	事 業 内 容
1 経営者研修会	令和5年1月18日(水)、ホテルセントヒル長崎において、経営者研修会を開催した。 《研修項目》 ①「警備業の現状及び指導事項について」 長崎県警察本部生活環境課 鋤塚 博紀 課長補佐 ②「警備業の現状と当面の課題について」 (一社)全国警備業協会 楯 悦男 常務理事
2 各種研修会の開催	4月1日(金) 警備員教育事業講師研修会 5月13日(金) 青年部会勉強会(労務単価の積算と標準見積書について)

### 第10 相談・斡旋事業の推進

項 目	事 業 内 容
1 相談業務処理能力の向上	会員からの警備業務の実施に関する質疑、照会等に関しては、警察本部生活環境課に確認するなどして的確に指導を行って記録化するとともに、事務局全員が情報の共有化を図り、相談業務処理能力の向上に努めた。 苦情関係についても、丁寧な対応に努め、記録化して情報共有化を図り、関係する会員に対して、迅速な情報提供と指導を行った。
2 警備業務教材及び資器材の斡旋	特別講習及び警備員指導教育責任者講習等に関する教本・問題集、DVD等の斡旋販売を行った。

### 第11 広報活動と共同警備事業の推進

項 目	事 業 内 容
1 広報活動の実施	1 機関誌「けいきょうながさき」を2回(4年7月～第74号、5年2月～第75号)発行し、効果的な広報活動に努めた。 2 協会創立50周年の記念事業として、記念誌を発行した。 3 「警備の日」(11月1日)の広報として、11月1日(火)、協会職員、青年部会員により、長崎市内で街頭キャンペーンを実施し、警備業の認知度向上と警備員募集について広報活動を推進した。 4 インターネット上の当協会ホームページで広報活動を推進した。
2 共同警備事業	4年度は、共同警備事業は実施せず。

### 第12 労働・福祉対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 労働災害防止の推進	1 全警協や労働局からの送付資料等に基づき労働災害の防止を推進したほか、各種教育活動において、労働災害の防止に努めた。 2 全警協からの重大労災事故発生の通報に基づき、会員に周知を図り、労災事故防止の徹底を図った。 3 全警協主催の労働災害防止「論文」「ポスター」「標語」への募集を行い、うち優秀作品を推薦応募した。 優秀作品 【ポスター部門】 (株)城保安警備 藤崎 國博

## 第1号議案

	<p>【標語部門】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島サポート(株) 清水 増夫</li> <li>「上手にやるより確実に 早くやるより安全に ゆとりを持って安全作業」</li> <li>・福島サポート(株) 宮崎 聖樹</li> <li>「ゼロ災害 一人一人の 心掛け」</li> <li>・(株)城保安警備 高比良 正俊</li> <li>「気を抜くな！ 慣れた環境、潜む危険」</li> </ul> <p>【論文部門】 (株)城保安警備 藤崎 國博</p>
2 各種保険、年金等への加入促進	1 認定訓練教育申し込みに際し、雇用保険等のチェックを行うとともに、各種保険への加入促進を図った。

## 第13 災害支援対策の推進

項 目	事 業 内 容
1 災害支援活動の積極的な推進	1 県警察本部との災害支援協定(平成10年12月7日締結)に基づき、大規模災害時における差出可能な警備員・車両・通信機などの調査を行ない、調査結果を県警に報告して災害支援体制の整備を図った。
2 防災教育訓練の実施及び防災訓練への参加	<p>1 警備員教育に当たっては、防災に関する教育を組み入れ、防災知識の能力向上に努めた。</p> <p>2 5月29日(日)松浦市志佐町で開催された長崎県総合防災訓練に地元警備会社1社2名が参加し、警察、JAFとの合同による、緊急交通路の確保のための交通誘導訓練を行った。</p>